

とれたて！ くれよんばたけ

森のくれよん2024 6月活動報告
日程：6月2日(日) 場所：うつぐみの郷

① 今月は、“うつぐみの郷”で農作業にチャレンジ！とことん土と触れ合う一日です。行きのバスでは、どの席も話に花が咲いていました。施設に到着してお昼ご飯を食べ、午後から農作業開始！まずは、秋に向けて【さつまいもの苗植え】をするよ。面積を拡張し、昨年よりも更にパワーアップしたさつまいも畑に、約100株の苗を手作業で植えていくよ。大人とペアを組んで、一つ一つ丁寧に植えよう。集中力が必要な作業だけど、みんな黙々と取り組んでいるね。「大きく育ちますように。」と、心をこめて植えよう。



おおきなあれ！



② 小休憩を挟んで、次は【玉ねぎ収穫祭】だ！畑の土の中に沢山の玉ねぎが眠っているよ。みんなで力を合わせて全部掘り起こそう！双子の玉ねぎを見つけたらラッキー！大小様々な玉ねぎが採れるけれど、玉ねぎの中にもオスとメスがあるよ。違いが分かるかな？

③ 採れたての玉ねぎはどんな味がするのかな？「食べてみたい人？」と聞くと、ほとんどのメンバーが集まりました。勇気を出してかぶりつくと…、「あまい！」。新玉ねぎは瑞々しくて、生で食べてもとっても甘いんだね。収穫をひとしきり終わったら、部屋に入ってアイスを食べながら少し休憩しよう。最後は、施設周辺の草抜きを頑張り、出発前には今回採れた玉ねぎの袋詰め大会を行いました。うつぐみの玉ねぎを是非おうちで沢山食べてね！秋にまたみんなで芋ほりに来ようね！



とれたてガブツ！



今年も無事に玉ねぎの収穫とさつまいもの苗植えを終えることが出来ました。特に、毎年行っている苗植えは、例年以上に丁寧に取り組んでいたいただきました。不十分な時には植えた苗をやり直していただくこともあり、野菜を育てる大変さを感じていただけたかと思います。くれよんメンバーには、様々な農業体験を経験してほしいという思いで、【自分たちの手で取り組むこと】を大切にしています。ただ、やはりメンバー一人一人の力だけではよく育つよう十分に植えることが難しいです。それを“幼いから”と済ませるのではなく、時には厳しさを持って伝えながら、ただ“形だけの体験”にとどまらないようにしたいと考えています。今後も、妥協せず、より『本物の体験』を追求していきたいです。（生田 千恵）